

肢体不自由ママ・パパのためのピアサポート



しゃべり場

ピアサポートとは・・・

「Peer（ピア）＝仲間」＋「Support（サポート）＝支える」活動のことです。
肢体不自由の方の子育てを支援するため、気軽に集まれ、おしゃべりできる交流の場を開催しました。

- ★日時 令和元年9月14日（土）
午後1時30分～3時
- ★場所 日進市障害者福祉センター
小会議室
- ★対象 肢体不自由で出産を控えている方、
子育てをしている方
- ★参加者 5名（内1組ご夫婦で参加）



◎ 今回のしゃべり場に出た話題

- ☆ 今回新しい方がお二人ご参加くださいました！！
病院から紹介してくださった方と、いつも参加して下さる方のご友人が初めて参加していただきました。
自己紹介を行い、今までの体験談や現在感じている不安、それに対してのアドバイス等をお話しました。お二人とも市外から参加してくださったので、住んでいる地域ならではのお話も、うかがうことができました。
- ☆ お子さんの心配事
 - ・ハイハイをし始めたら行動範囲が広がり、追いかけられないので不安を感じる。
→パパとママをしっかりと区別してくるようになる。
ママには自分から行かないという思いが出てくる。
 - ・一緒にトイレに入った際に、子供が開けないように低いロックと高いロックがあるが、低いロックは子どもが開けるようになってしまい、
反対に、高いロックだと自分が難しいということがある。
 - ・立って抱っこしないと泣き止まないことに対して、自分が立てないことにもどかしくなる。
他の人に抱っこしてもらって泣き止むと、悔しい思いになる。
 - ・パパありきで話されると悔しい。やれることはやりたい。
- ☆ 市町村によってのサービスや支援体制の違い
 - ・今回参加された方の住んでいる自治体がそれぞれ異なっていたため、住んでいる場所によって福祉サービスや支援機関の対応法が異なっている。
 - ・保健センターに行った時点で障害者相談支援センターに情報が入るところもあれば、なかなか連携が取れていなく、情報を得ることが難しい地域もある。

※ 次回の『しゃべり場』

令和元年11月9日（土） 午後1時30分～3時 日進市障害者福祉センター